



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート

Vol.6

—ひとつひとつを確実に!—

〈討議資料〉

松本ひでとし後援会事務所 〒332-0017 川口市栄町2-12-27-101 TEL:048-430-7291 FAX:048-258-2233

令和6年川口市議会6月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 70億9,542万8千円

②一般議案

「川口市税条例の一部を改正する条例」など、条例議案9件、財産の取得議案5件、訴えの提起議案8件、専決処分の承認議案5件、市道路線の認定議案1件、人事議案3件です。

—市政の動き—

①「SDGs未来都市」について

本市でこれまで進めてきた、経済・社会・環境の各分野における多角的な取り組みを「17色で描く川口の未来、人・自然・文化の豊かさが共生する、いつまでも住み続けたい選ばれるまち川口」として取りまとめた提案が、内閣府より「SDGs未来都市」に選定され、埼玉県で初めて「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。



本年3月には、市の花である鉄砲百合をモチーフとして、川口市立高校3年生の美術科目を選択する生徒の皆さんとのコラボによりデザインした川口市SDGsオリジナルシンボルマークを作成しました。多くの方にこのシンボルマークに愛着をもって頂き、より一層SDGsの推進を図っていきます。

②川口総合文化センター・リリアの大規模改修について

現在、整備エリアの仮囲いの設置が完了し、リリアにおいては、内装解体が進められ、令和7年12月を目処に、改修工事を進めています。

③川口市立芝西中学校陽春分校新校舎について

平成31年4月に県内初の公立夜間中学として開校した陽春分校は、旧芝園小学校の敷地内に本年3月に新校舎が完成し、4月に供用を開始しました。

全国でも数少ない夜間中学の専用校舎で、市内外の学ぶ意欲のある方を受け入れ、生徒のニーズに対応した全国モデルの夜間中学となることを目指していきます。

④介護分野におけるボランティアを活用した実証事業について

本年3月にボランティアと介護事業との間を繋ぐウェブマッチングサービスを提供する会社と協定を締結し、7月～9月まで市内の介護事業者において、スケッター（働き手）の無償のトライアル実証事業を行うことにしています。

議案番号	議案名
79	令和6年度川口市一般会計補正予算(第1号)
80	川口市税条例の一部を改正する条例
81	川口市立美術館運営審議会条例
82	川口市美術品等選考評価委員会条例
83	川口市立美術館設置及び管理条例
84	川口市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める
85	条例等の一部を改正する条例川口市障害者短期入所施設設置及び管理条例の一部を改正する条例
86	川口市家庭保育条例を廃止する条例
87	川口市水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例
88	川口市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
89	財産の取得について(塵芥車(3t))
90	財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-I型))
91	財産の取得について(高規格救急自動車)
92	財産の取得について(高度救命処置用資機材)
93	財産の取得について(消防団ポンプ自動車(CD-I型))
94～101	訴えの提起について(支払督促の申立て)
102	専決処分の承認について(令和5年度川口市一般会計補正予算)
103	専決処分の承認について(令和5年度川口都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算)
104	専決処分の承認について(川口市税条例の一部を改正する条例)
105	専決処分の承認について(川口市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)
106	専決処分の承認について(裁判上の和解について)
107	市道路線の認定について(幹線第118号線)
108	川口市固定資産評価審査委員会委員の選任同意について
109	人権擁護委員の候補者の推薦について
110	川口市監査委員の選任同意について

6月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

※一部反対のある議案：議案第79号・81号～83号の4件
(反対会派は川口青嵐会、川口新風会、川口維新)

※全員賛成の議案：議案第80号・84号～110号の28件



UR川口栄町跡地の周辺は公共施設が充実した地域であることも踏まえ、民間活力により、さらなる地域の活性化が期待できることから、売却も含め、市全体で最適な利活用方法を検討して参ります。

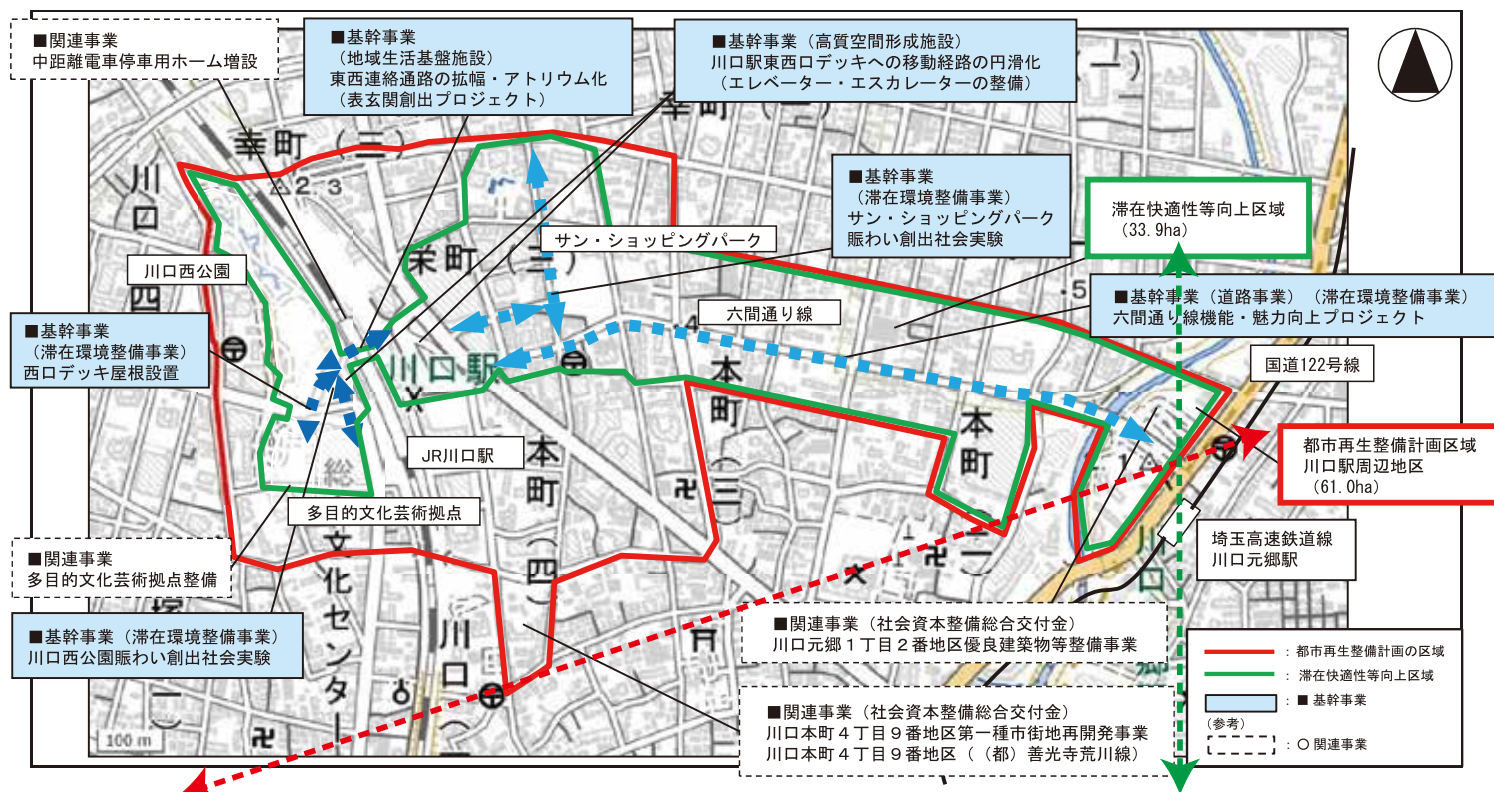
中距離電車停車に向けた今後の取り組みについて 市長の答弁

本市がさらなる発展を続けるためには、川口駅への中距離電車停車が不可欠であると考えています。

「中距離電車停車のためのホーム増設とそれに伴い必要となる施設整備に係る経費」の負担範囲について、JR東日本と協議を行うとともに、国等の補助金の活用についても検討を進めて参ります。

川口の未来への投資として、今、この機会を逃すことなく、JR東日本との基本協定締結に向け、しっかりと取り組んで参ります。

川口駅周辺におけるひでとしの取組みについて



都市再生整備計画とは

都市再生特別措置法に基づき、都市の再生に必要な公共公益施設の整備等を重点的に実施すべき土地の区域を対象として、市町村が作成する計画です。

地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを実施し、都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的としています。

一体型滞在快適性等向上事業とは

官民一体で「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの形成を目指す区域（滞在快適性等向上区域）において、市町村が行う公共施設の整備等と一体となって行われる、土地所有者等による交流・滞在空間を創出する事業です。

具体的には、市町村による車道の一部広場化、都市公園における芝生広場の整備と併せて、土地所有者等が民地を誰もが利用できるオープンスペースとしたり、建物低層部をオープン化（ガラス張り化等）したりする事業です。

川口駅周辺を取り巻く社会情勢の変化に対応していくため、
地域の皆様からの要望を行政に届けていく活動を今後も進めていきます。

ご挨拶 ～がけっぶちの下位当選だからこそ～



2023年4月に開催された川口市議会議員選挙に初挑戦し、2,568票の得票数を頂き初当選させて頂きました。しかしながら、次点の方との得票差は135票差で42議席中38番目の下位当選でありました。

そんな私だからこそ、市民一人一人の1票に託す想い、そして、その1票の重み、また、選挙の厳しさをギリギリの下位当選者として現職議員の中で一番痛感しております。

今、任期を頂き1年2ヶ月を経ておりますが、常に崖っぷちの精神で政治活動に取り組んで参